

平成 20 年度三豊市予算（案）概要

平成 20 年 2 月 26 日
政策部 財政課

「予算規模」

1. 一般会計 254 億 50,000 千円（19 年度当初予算 249 億 90,000 千円）前年度比 1.8%増
2. 特別会計 184 億 25,300 千円（19 年度当初予算 235 億 78,400 千円）前年度比 21.9%減
3. 企業会計
水道事業会計 22 億 28,064 千円（19 年度当初予算 21 億 90,744 千円）前年度比 1.7%増
病院事業会計 32 億 66,446 千円（19 年度当初予算 36 億 25,874 千円）前年度比 9.9%減

予算編成・基本方針

- (1) 平成 19 年 3 月に策定された「三豊市行政改革大綱」と 3 つの指針「中期財政計画」「補助金等の整理合理化・優遇措置の見直しに関する指針」「総人件費の削減に関する方針」と「三豊市行財政改革推進プラン」が誠実に反映されるのは勿論、本年度さらに三豊市行政改革推進委員会（補助金等検討委員会）で判断された「補助金の各規程」を的確に実行することとし、三豊市の行政改革が、真に実効性のあるものになるよう編成しました。また、中期財政計画で示された平成 20 年度歳入歳出規模 257 億円余を、最も重い基本数値として編成しました。
- (2) 平成 20 年度予算編成については、平成 21 年度までの 3 カ年の集中対策期間の中間年として、歳入に見合う財政構造への転換と長期的に持続可能な財政基盤の確立に向け、徹底した行財政改革に取り組み、財政体質の健全化に努めるよう編成しました。
- (3) 経常経費について、平成 19 年度当初予算一般財源の 95%相当額を各部各課に枠配分し、また、投資・政策的経費については、「継続事業」及び「合併関連事業」を優先事業と位置づけ、新規事業については、基本的な考え方として、現在策定中の「三豊市新総合計画」の中で実施していくことを原則として編成しました。

